

令和3年度12月補正

支出科目	款：教育費 項：教育総務費, 高等学校費, 特別支援学校費 目：私学振興費, 高等学校管理費, 特別支援学校費
担当課	豊かな心と身体育成課, 学事課
事業名	修学旅行キャンセル料補助事業（国庫）【新規】

目的

新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、修学旅行を中止等とした場合に生じるキャンセル料（企画料相当額）を支援することにより、やむを得ない事情により中止等の判断を行った場合の保護者の経済的な負担軽減を図る。

事業説明

対象者

県立学校, 私立学校の設置法人

事業内容

(単位：千円)

内 容		現 計 予算額	12月補正 要求額
県立学校	○学校が計画した修学旅行の実施において、やむを得ず修学旅行の中止等をした場合に生じるキャンセル料(キャンセル時期に関わらず支払う必要のある企画料相当額)を支援する。	—	31,246
私立学校	【対象校数※】 県立学校：157校(中学3校,高校90校,特支64校) 私立学校：55校(小学校6校,中学20校,高校等29校) ※修学旅行実施済みの学校を除き,前年度未実施校を含む校数 ※県立学校については,定時制課程等も1校とカウント	—	31,171
合 計		—	62,417

成果目標

- 事業目標：県立及び私立学校の保護者の経済的負担軽減

事業費 (単位：千円)

	事 業 費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査 定 額	62,417	62,417	0	0	0	0	0	0	0
要 求 額	62,417	62,417	0	0	0	0	0	0	0
現 計 予 算 額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※国庫支出金のうち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（62,417千円）

査定結果

要求どおり

令和3年度12月補正

支出科目	款：衛生費 項：公衆衛生費 目：予防費 ほか
担当課	新型コロナウイルス感染症対策担当 ほか
事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業（一部国庫）【一部新規】

目的

新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するとともに、様々な課題に迅速かつ適切に対処する。

事業説明

対象者

県民全体

事業内容

（単位：千円）

区分	内容	現計 予算額	12月補正 要求額
感染拡大防止対策	軽症患者等搬送業務委託事業 ほか	89,410,817	523,436
医療提供体制の確保	感染症医療提供体制強化事業 宿泊療養施設等確保事業 ほか	47,175,801	11,347,953
3密を避けた事業継続 と雇用維持等	障害者経済的自立支援事業 生活福祉資金貸付制度補助金 ほか	7,513,392	—
合 計		144,100,010	11,871,389

成果目標

- 事業目標：
新型コロナウイルス感染症の検査体制及び療養体制の確保 ほか

事業費 （単位：千円）

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	11,871,389	11,865,053	0	0	0	0	0	0	6,336
要求額	11,871,389	11,865,053	0	0	0	0	0	0	6,336
現計予算額	144,100,010	136,442,536	0	0	0	246,458	551,418	0	6,859,598

※国庫支出金のうち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（777千円）

査定結果

要求どおり

新型コロナウイルス感染症対策事業（12月補正分）【健康福祉局】

(千円)

(千円)

項目		事業内容	現計予算額	3年度12月補正	
① 感染拡大防止対策					
1	継続	軽症患者等搬送業務委託事業 (コロナ対策担当)	○県内における軽症患者等の搬送業務を民間事業者へ委託し、継続して実施する。 【期間】2月～3月(2か月) 【搬送体制】72台で400人/1日の患者を搬送(最大時)	1,152,345 [1,152,345] < 0 > 《 0 》 (0)	285,378 [285,378] < 0 > 《 0 》 (0)
2	新規	自宅療養者等健康観察フォローアップ事業 (健康危機管理課)	○自宅療養者等に対する保健所の健康観察業務等を民間事業者へ委託し、保健所の業務負担の軽減及び自宅療養者等に対する体制の強化を図る。 【期間】1月～3月(3か月) 【健康観察等の体制】看護師、オペレーター等 72名/1日(最大時)	0 [0] < 0 > 《 0 》 (0)	238,058 [238,058] < 0 > 《 0 》 (0)
事業費			1,152,345	523,436	
新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金			[1,152,345]	[523,436]	
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金			< 0 >	< 0 >	
その他国庫, コロナ基金など			《 0 》	《 0 》	
一般財源			(0)	(0)	
小計					

② 医療提供体制の確保

1	継続	感染症医療提供体制強化事業 (コロナ対策担当)	○新型コロナウイルス感染症患者等の入院病床の確保に対する支援(空床補償)を引き続き行う。 【病床確保体制】病床使用状況に応じた体制を整備(最大1,000床分) 【期間】2月～3月(2か月)	27,271,708 [27,271,708] < 0 > 《 0 》 (0)	4,762,547 [4,762,547] < 0 > 《 0 》 (0)
2	継続	宿泊療養施設等確保事業 (コロナ対策担当)	○新型コロナ感染症の軽症患者等が療養するための宿泊療養施設等の確保を引き続き行う。 【宿泊療養体制】施設使用状況に応じた体制を整備(最大3,000室分) 【期間】2月～3月(2か月)	16,465,321 [16,465,321] < 0 > 《 0 》 (0)	6,501,090 [6,501,090] < 0 > 《 0 》 (0)
3	継続	医療提供体制確保事業(新型コロナ対応) (コロナ対策担当)	○新型コロナウイルス感染症患者等の入院又は自宅療養等の期間中における、医療費の自己負担分等について公費で引き続き補助する。 【期間】1月～3月(3か月) ○クラスター発生施設に医師・看護師による感染症医療支援チームを引き続き派遣し、感染拡大防止対策を実施する。 【体制】医師, 看護師 3名/1日(最大) 【期間】1月～3月(3か月)	122,738 [55,500] < 612 > 《 49,969 》 (16,657)	84,316 [58,198] < 777 > 《 19,005 》 (6,336)
事業費			43,859,767	11,347,953	
新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金			[43,792,529]	[11,321,835]	
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金			< 612 >	< 777 >	
その他国庫, コロナ基金など			《 49,969 》	《 19,005 》	
一般財源			(16,657)	(6,336)	
小計					

	現計予算額	3年度12月補正
総事業費	45,012,112	11,871,389
新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金	[44,944,874]	[11,845,271]
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	< 612 >	< 777 >
その他国庫, コロナ基金など	《 49,969 》	《 19,005 》
一般財源	(16,657)	(6,336)
合計		

令和3年度12月補正

支出科目	款：商工費 項：工鉱業費 目：中小企業振興費
担当課	経営革新課
事業名	コロナ等による影響回復のための新たな挑戦応援事業（国庫）【新規】

目的

新型コロナウイルス感染症の影響の長期化及び大雨災害により、経営上の影響を受けながらも、アフターコロナに向け社会の変化に対応する中小企業の取組みを後押しするため、設備導入の支援を行う。

事業説明

対象者

新型コロナウイルス感染症の影響の長期化及び大雨災害により、経営上に二重の痛手を受けた県内事業者

事業内容

(単位：千円)

内 容	現 計 予算額	12月補正 要求額
<p>新型コロナウイルス感染症の影響の長期化及び令和3年7月または8月の大雨災害で被災したことにより、経営上の影響を受けながらも、アフターコロナ時代に向けた新事業展開等に取り組む事業者を支援する。</p> <p>【補助対象者】 新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により、経営上の影響を受けていること、かつ、令和3年7月または8月に発生した大雨災害により被災した事業者</p> <p>【要件】 次の要件をいずれも満たすこと。 ・感染症の影響を受け、2019年の月次売上と比較し、2020年または2021年の同月次売上が20%以上減少していること。 ・令和3年7月または8月の大雨災害により被災した損失額等が、保険適用による補填を除き、5,000千円以上であること。</p> <p>【補助対象事業費】 新事業展開等に必要な設備投資等に要する経費</p> <p>【補助率】 補助対象事業費の3/4</p> <p>【補助額】 上限：20,000千円 下限：3,000千円</p>	—	110,000

成果目標

○事業目標：3年以内に補助対象事業者の業績（売上高及び従業員数）が新型コロナ前の業績を上回る水準になること

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	110,000	110,000	0	0	0	0	0	0	0
要求額	110,000	110,000	0	0	0	0	0	0	0
現計予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※国庫支出金のうち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（110,000千円）

査定結果

要求どおり

令和3年度12月補正

支出科目	款：労働費 項：職業訓練費 目：職業能力開発校費
担当課	職業能力開発課
事業名	施設内訓練民間活力導入事業（一部国庫）

目的

労働力の需給動向に対応した職業訓練を柔軟に行える体制を整備するため、県立高等技術専門学校において実施する施設内訓練の一部を民間教育訓練機関等に委託して実施する。

事業説明

対象者

再就職のために職業訓練が必要な離転職者等

事業内容

(単位:千円)

内 容	現 計 予 算 額	12月補正 要 求 額
○離転職者等を対象とした施設内訓練の一部委託 民間教育訓練機関等に委託して実施する訓練を年度当初から円滑に実施するため、令和4年度に実施する訓練について、債務負担行為を設定する。 ・訓練内容： 【呉高等技術専門学校】 CADワーク科（製図工の育成） 【呉・三次高等技術専門学校】 介護サービス科（介護スタッフの育成） ・訓練期間：6か月×2（4～9月、10～3月） ・定 員：120人（前期60人、後期60人）	44,464	(債務42,382) 0

成果目標

○事業目標： 受講者の就職率 (R2実績) 73.9% (R3目標) 85%以上 (R4目標) 85%以上
 定員充足率 (R2実績) 75.0% (R3実績) 65.0% (R4目標) 95%以上

事業費 (単位：千円)

	事 業 費	財 源 内 訳							
		国 庫 支 出 金	分 担 金・ 負 担 金	使 用 料・ 手 数 料	財 産 収 入	繰 入 金	諸 収 入	県 債	一 般 財 源
査 定 額	(債務42,382) 0	21,191 0	0	0	0	0	0	0	21,191 0
要 求 額	(債務42,382) 0	21,191 0	0	0	0	0	0	0	21,191 0
現 計 予 算 額	44,464	22,232	0	0	0	0	0	0	22,232

査定結果

要求どおり

令和3年度12月補正

支出科目	款：労働費 項：職業訓練費 目：職業能力開発校費
担当課	職業能力開発課
事業名	離転職者委託訓練事業（国庫）

目的

離転職者の早期再就職を促進するため、機動的かつ多様な職業訓練を民間教育訓練機関等に委託して実施する。

事業説明

対象者

再就職のために職業訓練が必要な離転職者（公共職業安定所に求職申込みをした者）

事業内容

(単位：千円)

内 容	現 計 予算額	12月補正 要求額
○離転職者を対象とした委託訓練の実施（企画提案型） 離転職者を対象とした職業訓練を、年間を通じて切れ目なく行うため、令和4年4～6月に開始する委託訓練について、債務負担行為を設定する。 ・訓練内容：介護福祉士・社会福祉士・精神保健福祉士養成、事務等 ・訓練期間：3か月～2年 ・定 員：332人	(債務85,899) 475,556	(債務183,172) 0

成果目標

○事業目標：受講者の就職率 (R2実績) 73.9% (R3目標) 75%以上 (R4目標) 75%以上
定員充足率 (R2実績) 86.8% (R3目標) 95%以上 (R4目標) 95%以上

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	(債務183,172) 0	183,172 0	0	0	0	0	0	0	0)
要求額	(債務183,172) 0	183,172 0	0	0	0	0	0	0	0)
現計予算額	(債務85,889) 475,556	85,889 467,271	0	0	0	0	8,285	0	0)

査定結果

要求どおり

令和3年度12月補正

支出科目	款：農林水産業費 項：農業費 目：農業経営強化対策費
担当課	農業経営発展課
事業名	ひろしま型スマート農業推進事業（一部国庫）

目的

広島県の中山間地域に対応した、ひろしま型スマート農業技術を確立するとともに、これらを活用した経営モデルを構築し、普及させることにより、生産性の高い農業の実現を図る。

事業説明

対象者

農業経営体、農機メーカー、農業協同組合、市町 等

事業内容

(単位：千円)

内 容	現 計 予算額	12月補正 要求額
<p>ひろしま型スマート農業技術の開発及び普及</p> <p>ひろしま型スマート農業技術の確立に向けた現地実証試験のうち、令和4年度開始分について、栽培スケジュールに合わせ、実証に取り組む企業グループとの委託契約を3月初旬までに締結できるよう、債務負担行為を設定する。</p> <p>○現地実証試験の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 普及可能性の高い3つの技術テーマを選定し、実証試験を実施 農業経営体と連携し、技術導入に向けた課題を抽出 <p>○コンソーシアムによる技術の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> メーカーや専門家等とコンソーシアムを組織 実証試験で抽出された課題を解決し、中山間地域に対応したスマート農業技術に改良 改良した技術の普及に向け、経営モデルを検討 <p>※コンソーシアム：互いに力を合わせて目的を達しようとする人の集まり</p>	100,000	(債務60,000) 0

成果目標

- ワーク目標：スマート農業の活用割合 (R1実績) 5% (R4目標) 9% (R7目標) 15%
- 事業目標：中山間地域におけるスマート農業技術の実証地区数 (R4目標) 7か所

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	(債務60,000) 0	0	0	0	0	0	0	0	60,000) 0
要求額	(債務60,000) 0	0	0	0	0	0	0	0	60,000) 0
現計予算額	100,000	46,750	0	0	0	0	0	0	53,250

査定結果

要求どおり

令和3年度12月補正

支出科目	款：土木費 項：河川海岸費 目：河川改良費
担当課	河川課
事業名	河川改修費（一部国庫）

目的

三原市沼田東町の二級河川沼田川水系天井川において、令和3年7月豪雨に伴う出水により、堤防決壊による浸水被害が発生したため、被災区間で実施する災害復旧事業に合わせて、再度災害防止に向けた堤防強化対策を実施する。

事業説明

対象者

県民

事業内容

(単位：千円)

内 容	現 計 予 算 額	12月補正 要 求 額
河川改修費 ○二級河川沼田川水系天井川において、堤防強化対策を実施 ・堤防強化 L=365m (築堤工, 護岸工, ドレーン工, 天端舗装工等) ※全体延長 L=621m うち災害復旧事業 L=256m	2,737,733	100,800

成果目標

○ 事業目標 : 被災原因を踏まえた堤防強化対策工事を早急に実施し、再度災害を防止する。

事業費 (単位：千円)

	事 業 費	財 源 内 訳							
		国 庫 支 出 金	分 担 金・ 負 担 金	使 用 料・ 手 数 料	財 産 収 入	繰 入 金	諸 収 入	県 債	一 般 財 源
査 定 額	100,800	48,000	0	0	0	0	0	47,500	5,300
要 求 額	100,800	48,000	0	0	0	0	0	47,500	5,300
現 計 予 算 額	2,737,733	1,305,066	0	0	0	0	0	1,289,100	143,567

査定結果

要求どおり

令和3年度12月補正

支出科目	款：教育費 項：高等学校費，特別支援学校費 目：高等学校管理費，特別支援学校費
担当課	学校経営戦略推進課
事業名	感染症対策等の学校教育活動継続支援事業（国庫）【新規】

目的

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化することが見込まれる中，学校において教育活動を継続していく上で必要な感染症対策を行い，児童生徒が健やかに学ぶことのできる環境を確保する。

事業説明

対象者

県立学校の児童生徒及び教職員

事業内容

（単位：千円）

内 容	現 計 予算額	12月補正 要求額
学校教育活動の継続に必要な取組 ○昨年度から，国の補助事業を活用して，県立学校において，感染防止対策に必要な消毒液などの保健衛生用品を購入しており，国の補助上限の引上げを受けて，年度末までに不足する用品を追加整備する。 【国の補助対象上限の引上げ額】 学校規模等に応じて1校当たり10万円から40万円 【対象校】 中学3校，高校81校，特別支援学校17校	—	11,551

成果目標

- 事業目標：県立学校における新型コロナウイルス感染症の拡大防止

事業費（単位：千円）

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	11,551	11,551	0	0	0	0	0	0	0
要求額	11,551	11,551	0	0	0	0	0	0	0
現計予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※国庫支出金のうち，新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（5,776千円）

査定結果

要求どおり

令和3年度12月補正

支出科目	款：教育費 項：教育総務費 目：教育指導費
担当課	特別支援教育課, 学校教育情報化推進課
事業名	県立特別支援学校入出力支援装置等整備事業（国庫）【新規】

目的

県立特別支援学校におけるデジタル機器を活用した効果的な教育を実現するため、障害によりデジタル機器の入出力に困難を抱えた児童生徒のための支援装置を整備する。

事業説明

対象者

県立特別支援学校の児童生徒及び教員

事業内容

(単位：千円)

内 容	現 計 予算額	12月補正 要求額
入出力支援装置等整備 ○新型コロナウイルス感染症対策として前倒しで配備を進めている、一人1台のデジタル機器の活用において、障害により、デジタル機器の入出力に困難を抱えた児童生徒のための入出力支援装置等を整備する。 【整備内容】 タッチペン、拡大読書器、点字プリンタ、音声出力会話補助装置など175品 【対象校】 特別支援学校6校	—	7,867

成果目標

- 事業目標
障害によりデジタル機器の入出力に困難を抱えた県立特別支援学校の児童生徒についても、教育活動においてデジタル機器を活用できている

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	7,867	7,867	0	0	0	0	0	0	0
要求額	7,867	7,867	0	0	0	0	0	0	0
現計予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

査定結果

要求どおり